

排水管の勾配不良等

年度	2008年完成(2009年調査)
場所	千葉県成田市
構造	木造在来軸組工法
階数	2階
延べ面積	141 m ²
用途	一戸建ての住宅

瑕疵の特徴

1. 汚水排水管は建物外部でU字となっている。
(HASS 010 1.2.6.(2)k, 3.2.12.(1)fに違反)
2. 雑排水管も極端な逆勾配となっている。
(HASS 010 3.2.12.(1)oに違反)
3. 埋設深さも著しく不足している。
(HASS 010 1.2.6.(2)g, 2.2.5.(4)c d 及び HASS 206 6.2.2.1.(1)に違反)



(※→は排水方向を示す。)

解説

汚水排水管のU字部には常時トイレからの汚物が固まって、排水障害を起こしている。U字部は器具のトラップと合わせて2重トラップとなり、これも排水障害を起こす原因となっている。

雑排水管は接続先下流排水管が高いため逆勾配となり、当該雑排水管には水が溜まってしまっている状態である。

空気調和・衛生工学会 空気調和・衛生設備工事標準仕様書(HASS 010)及び給排水衛生設備規準・同解説(HASS 206)等に違反している。

施行令第129条の2の5第3項一号「建築物に設ける排水のための配管設備の設置及び構造は、…次に定めるところによらなければならない。一 排出すべき雨水又は汚水の量及び水質に応じ有効な容量、傾斜及び材質を有すること。」を参照。